

おまち(お町)を歩く

しもすわ ぷらっと B マップ

『しもすわ』を観るには、『歩く』のが一番であろう。何故ならば、『しもすわ』はとにかく狭いのである。これは、江戸期に現在の下諏訪宿場街が五街道の整備と共に造成された後、毛細管が広がるように、時代と共に家々が少しずつ広がっていったのが原因であるが、それが明治になるとこの町にシルク産業が勃興し、戦後は精密産業が盛んとなったことから、仕事を求める人たちが日本中から集まり、更に働き手の人々の住まいが建て込んでいったのである。そして、それらの多くの人たちを支えるために、商いを営む人々も集まってきた。この時は近隣の町からも下諏訪へ買い物や遊びに集まってきたくらい何もかもが集まってきたようだ。故にこの頃の下諏訪は『おまち(お町)』と呼ばれるくらい超過密の『都会』であったのだ。その『おまち』も日本中の田舎町がそうであるように、多くの人々の生活習慣が郊外型生活に変わるとともに、急激に街中からはどんどん人の波は消えていった。そして残ったのは、互いの家々が柱や壁を共有するくらい入り組んだ江戸から昭和が混在する『おまち』の残像だけだ。

最近はその『おまち』の残像も少しずつではあるが『路地の町』『風情』といった言葉で持て囃されるようになってきたようだ。そんな『おまち』は、やはり車ではなく歩くほうがおもしろい。

企画制作 NPO法人 **匠** (Takumi) 393-0061 長野県諏訪郡 下諏訪町御田町下3209-1 TEL 0266-27-9033 <http://takumi.shimosuwa.jp/>

下諏訪温泉旅館組合 青年部 TEL 0266-28-2231

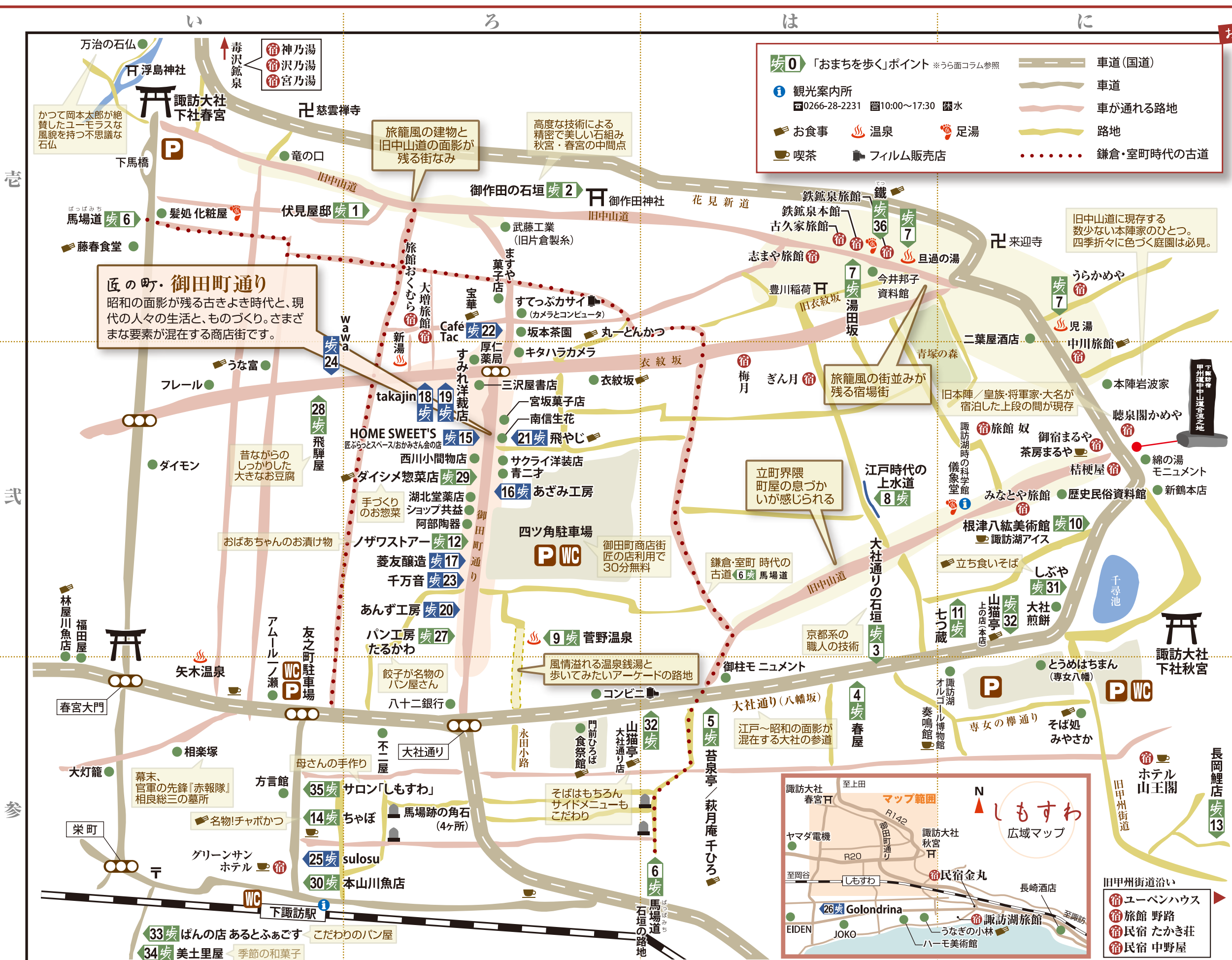
歩0 「おまちを歩く」ポイント ※うらコラム参照

1 観光案内所 ☎0266-28-2231 10:00~17:30 休水

🍴 お食事 🌿 温泉 🦶 足湯

☕ 喫茶 🎞️ フィルム販売店

— 車道(国道)
— 車道
— 車が通れる路地
— 路地
..... 鎌倉・室町時代の古道



巷

式

参

沖菓子屋
美土屋
下諏訪町西鷹野町4917 TEL 0266-27-9128

日本秘湯を守る会会員
毒沢 鉦泉 **神乃湯**
長野県諏訪郡下諏訪町社7083 TEL:0266-27-5526 <http://www.kaminoyu.com/>

喫茶ソナタ・温泉神湯(足湯)でひとやすみ
諏訪湖オルゴール博物館 **奏鳴館** <http://www.someikan.com/>
諏訪湖 時の科学館 儀象堂 <http://www.gishodo.jp/>

神の里・信州しもすわ温泉
ぎん月
長野県諏訪郡下諏訪町立町3306 TEL 0266-27-5011 <http://www.gingetsu.com/>

根津八紘美術館 YAHIRO NETSU MUSEUM
併設施設：諏訪湖アイス カフェ中山道
営業時間：10:00~19:00
〒393-0077 長野県諏訪郡下諏訪町立町 3528-8 TEL: 0266-28-1565

山猫亭
YAMANeko QUALITY & DESIGN
下諏訪町3501(秋宮隣) TEL 0266-27-8620

みこつる **御湖鶴**
菱友醸造株式会社 日本酒「御湖鶴」醸造元
長野県諏訪郡下諏訪町3205-17 TEL 0266-27-8109 <http://shop.mikotsuru.com/>

TETSU 1994 塩おでんと季節の料理
食事処 鐵
長野県諏訪郡下諏訪町湯田町3437 TEL 0266-27-8266

本山川魚店
下諏訪駅前 電話 0266(27)6332 0266(27)8475

塩羊美 **新鶴本店**
下諏訪町3501(秋宮隣) TEL 0266-27-8620